



平成27年10月30日

各 位

住 所 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
 会 社 名 ジオマテック株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 松崎 建太郎
 (J A S D A Q コード : 6 9 0 7)
 問合せ先 取締役執行役員経理財務部長 河野 淳
 電話番号 0 4 5 - 2 2 2 - 5 7 2 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表しました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成28年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,100	80	90	80	10.11
今回修正予想 (B)	5,059	△100	△80	△100	△12.70
増減額 (B-A)	△41	△180	△170	△180	
増減率 (%)	△0.8	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	5,721	465	522	502	63.52

平成28年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,300	700	750	600	75.85
今回修正予想 (B)	10,600	270	300	250	31.60
増減額 (B-A)	△700	△430	△450	△350	
増減率 (%)	△6.2	△61.4	△60.0	△58.3	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	11,164	693	745	922	116.65

修正の理由

<連結>

(第2四半期累計期間)

売上高につきましては、中国メーカー向けスマートフォン用帯電防止膜及びタッチパネル用透明導電膜が当初計画を下回ったものの、デジタルカメラ向け反射防止・防汚膜が計画を上回ったことから、概ね計画通りに推移いたしました。

なお、デジタルカメラ向け反射防止・防汚膜は、製品価格に占める基板材料費比率が非常に高く、当該製品の基板材料費を考慮した場合、売上高の計画を下回る結果となっております。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、中国メーカー向けスマートフォン用帯電防止膜及びタッチパネル用透明導電膜の売上高が当初計画を下回る見込みであることから、予想値を修正しております。

(通 期)

売上高につきましては、スマートフォン、タブレット向け帯電防止膜、静電容量タッチパネル用透明導電膜の回復が下期後半にずれ込む見込みであること、上期好調だったデジタルカメラ向け反射防止・防汚膜は、取引先における今期計画の生産数量に概ね達し、上期ほどの受注が見込めないことなどから、予想数値を修正しております。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、売上高の修正にともない、予想値をそれぞれ修正するものです。

以 上